

「自立」の準備はできていますか？

いよいよ4月には最高学年になります。人間の成長には、いくつかの発達段階があり、それぞれの段階において達成や獲得が期待されている課題があります。その段階での課題を習得していないと、次の段階の課題がうまく達成できなくなります。高校生は発達の段階では「青年期」と言い、精神的な「自立」に向かう時期です。「社会的役割を身につける」「親や他の大人達から情緒面で自立する」「職業に就く準備をする」「責任のある行動を取りたいと思い、それを実行する」…このようなことができるようになることが課題です。この自立のためには「アイデンティティ（自我同一性）の確立」が必要とされています。アイデンティティとは「わたしはどんな人間なのか」「自分は何者なのか」「将来何をやりたいのか」などの質問の答えであり、高校生は自分でこれらの質問に答えられるようになる必要があります。同時に、人に話したり説明したりして、自分の出した答えを他の人に理解してもらえようとする力も必要です。アイデンティティを確立した人は、自分を信じて将来へ向かっていけると言われています。

生徒の皆さん、アイデンティティは確立されていますか？「自分はどんな人か？」「将来どうなりたいか？」「自分以外の人にもわかってもらえていますか？」「3年生になるとすぐに進路を決定していかなければなりません。自分の進路です。自分はどうしたいか、どうしたらいいのかを考え、「こうありたい」と思う人生に近づくために保護者の方としっかり話し合い、自分の将来を確認しあってください。

保護者の皆様、親にとって子どもが自立していくのは嬉しいことですが、心配や寂しさもあります。「自立する」ということは「保護者がいなくても自分自身の力で歩いていける」ことです。子どもが自立することを「心理的離乳」とも言います。離乳はすぐにはできません。親と子のお互いの努力が必要です。「子どもに手をかけすぎていないだろうか？」逆に「放任しすぎていないだろうか？」など、悩むことも多いと思いますが、子の思いをしっかり聞き、話し合っ、将来に向かう準備をお願いします。

● 3月の行事予定

- 24日(金) 後期終業式
- 25日(土) 学年末休業(～31日)
- 27日(月) 特進春季特別講座(～29日)

● 4月の行事予定

- 1日(土) 春季休業(～7日)
- 5日(水) 入学式
- 10日(月) 前期始業式、対面式、生徒会役員任命式
級長・副級長任命式
- 11日(火) 学習到達度テスト
- 15日(土) 授業日
- 18日(火) 健康診断
- 22日(土) 第1回全統共通テスト模試(～23日)
- 24日(月) 生徒総会
- 26日(水) 春の交通安全指導
- 28日(金) 大掃除
- 29日(土) 昭和の日(祝日)
県模試(～30日)



保護者の皆様へ

- 春季休業中は、補習や部活動等で登校する場合は、健康観察をアプリに入力してください。(登校しない期間は、アプリ入力不要です)
- 4月5日からは全員、毎朝の検温を行い健康観察をアプリ入力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、学校に連絡してください。
- 現在アルバイトは新型コロナウイルス感染防止のため、禁止しております。
- 校外においても、服装・頭髪を正して生活するようご指導ください。
また、新年度に入ってからすぐに、進路関係書類に使用する証明写真の撮影を予定しています。休業中に、正しい服装・頭髪の準備をしてください。



来年の今ごろが想像できますか？

高校生活も残り1年となりました。4月からはいよいよ自分の進路に向けて行動しなければなりません。ここ数年で、入試や就職試験制度が変わってきています。専門学校は出来るだけ早く定員を確保するために、入試が早まる傾向が見られます。早く内定がもらえるのは良いですが、その分、入学までにどのような力をつけておくかが、入学してからやその後の就職に大きく影響します。就職試験ではこれまでと同じように、高校で取得した資格が重視されたり、面接で「その会社でどのようなことがしたいか」など意欲も問われますが、SDGsについてなど、現代の社会問題についての関心や知識について問われることもでてきています。大学入試では、センター試験から大学入学共通テストに変わり、大学の講義についていくための、一層確実な基礎学力が求められるようになりました。また一方では、ボランティア活動や探究活動など、高校でどのようなことをしてきたかも重視されています。

皆さんは少なくとも一度は、「入試」という自分の進路を決める試験を経験しています。その時のことを覚えているでしょうか。その経験から、この先の一年間に待っている試験のことも想像できると思います。それを乗り越えるだけの準備ができているでしょうか。自分の将来を決める「試験」は学校での定期考査とは少し違い、この試験に合格した後、それで終わりではなく、その進路先で頑張っていていけるかも試されるものであり、合格できたということは、その力を認められたということです。来年の今ごろ、あなたはその力を身につけ、自分の進みたい道のスタートに立っているでしょうか？そこに立っている自分を想像できますか？

就職ガイダンス・卒業生講演会

3月10日（金）に2年生の就職希望の生徒対象に就職ガイダンスが行われました。高校新卒者の採用で重視することは、①コミュニケーション能力②協調性③基本的な生活態度でした。不採用とする点では、意欲が感じられない生徒や挨拶ができない生徒、欠席が多い生徒が挙げられていました。日頃の学校生活でも重要なことが含まれており、生活態度や行動を見直す良い機会になりました。

また、午後からは、進学科進学コースⅠ類の生徒対象に「卒業生による講演会」が実施されました。自分が卒業後にどのような進路を選択するのか、今の自分に身につけなければいけないことは何なのか、4月から3年生になるにあたって今一度、将来について考えていきましょう。



この1年間、保護者の皆様のご支援、ご協力、そしてご理解がありましたことを厚く御礼申し上げます。高校生活も残り、1年となります。生徒の皆さんの進路決定のための重要な1年になります。生徒の皆さんが希望する進路に進むためには、進学や就職に関する手続等、保護者の皆様との相談・連絡がこれまで以上に必要になると思います。学年会一同、生徒の皆さんが充実した高校生活を送り、希望する進路に進むことが出来るようこれからも精一杯、努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

